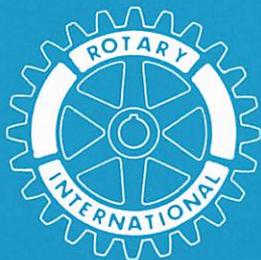


THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや ちくさ

題字 黒野清宇

名古屋千種ロータリークラブ
 承認 1982年 8月24日
 例会日 火曜日 12:30
 例会場 名古屋東急ホテル
 事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
 会長 池森 由幸
 幹事 足立 一郎
 広報・会報委員長 樫尾 富二

No. 2

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

Reach Within to Embrace Humanity

2011~2012年度 RI会長 カルヤン・パベルシー

今日の例会

第1370回 平成23年7月19日(火)
 クラブフォーラム
 (ニコボックス・広報会報・会員資格)

先週の例会

第1369回 平成23年7月12日(火)晴
 クラブフォーラム
 (クラブ奉仕・親睦・会場運営)

◆奉仕の理想

◆ビジター紹介

2名

◆出席報告

会員	42(35)名	出席	21名
出席率	60.00%		
前々回	6/28(修正出席率)	94.74%	

足立幹事報告

- 1) クラブ計画書・ポケットサイズ名簿が出来ましたので、お帰りにお持ち下さい。
- 2) 新地区補助金事業の東山総合公園へ「インプロジェクト」を7月17日(日)9:30~15:00に開催致します。参加希望でまだご返事のない方は至急事務局までお知らせください。当日は桜花学園IACより顧問の先生と14名のメンバー等参加頂きます。

吉田副会長挨拶



何の拍子か、副会長などという不似合いな役回りを務める事になってしまいました。お手柔らかにお願いします。

さて、まだ年度の始めです。クラブとしての今年度からの大きなイベントについてお話しします。

まず、来年の2月14日(火)に、東名古屋分区のIM(インターシティミーティング)が、当クラブがホストとして、ここ東急ホテルで開催されます。区内11クラブの会員約500名が集合し、研修と交流を図ります。招集者は東名古屋分区代表の、当クラブ大口ガバナ一補佐です。実行委員長は宮尾君です。

そして、来年4月15日(日)には、2760地区の地区協議会が、ウェスティンキャッスルで開催されます。区内82クラブの会員約1500名が集合し、次年度のための研修を行います。

これも当クラブがホストです。実行委員長は三好君です。

最後は、次の谷口君の年度になりますが、来年10月頃には当クラブ創立30周年例会となります。実行委員長は大口君です。

池森年度、谷口年度と年度は2期に亘りますが、実際には2012年中に3つの大きなイベントが津波のようにやってきます。

それぞれの詳細については、いずれ各実行委員長からご説明・お願いがあると思いますが、現在の会員数では、本当に会員総動員で係らねばとてもこなせません。既に準備に動いていますが、何卒全員積極的に役割を担って頂きますようお願い致します。

クラブフォーラム

◆ 小山クラブ奉仕委員長

今年度は先程吉田副会長から話がありました通り3つのイベントの実行委員会が立ち上がります。

クラブ奉仕として特に何かやるのではなく、イベントに協力する事で、クラブの雰囲気が出るようにしていきたいと思います。

今回2度目の委員長ですが、一つ感じた事を申しますと、今のクラブの現状を考えると、クラブ奉仕委員長を独立して担当するのではなく、副会長や会長エレクトが兼務してなさる位の方がいいのではないかと思います。

◆ 鈴木(聖)親睦委員長

本年度親睦委員会は互いに親しみあい、より仲良くすることをテーマに 事業計画として、



1) 会員及びその家族との親睦を互いに深め合い、信頼と絆のクラブ運営に心がける。

2) 新入会員が早くクラブに馴染めるよう協力する。

3) ゲスト・ビジターには、親しんで頂けるよう充分配慮する。

4) 2月14日(火) 東名古屋分区IMと4月15日(日) 第2760地区協議会のホストクラブとしての大会運営に協力する。

行事計画として、

1) ビジター受付 例会での委員会報告。

2) 例会変更受付 弔事受付の担当を決める。

3) 会員・夫人誕生日、結婚記念日を祝う。

4) 秋季家族会、年末家族会員懇親会、新年例会、春季家族会、最終例会を實踐して参ります。

その秋季家族会は11月8日(火) 場所は未定、年末家族会員懇親会は12月13日(火) 名古屋東急ホテルにて、新年例会は1月10日(火) 松楓閣、春季家族会は5月15日(火) 場所は未定、最終例会は6月26日(火) 松楓閣にて行います。

皆様に楽しく喜んで頂けますよう、趣向を凝らして頑張りますので宜しくご高配の程お願い申し上げます。

◆ 油田会場運営委員長

先般開かれた地区協議会において協議されて次年度地区活動の目標は、私だけの印象かもしれないが、外向きの活動に重点がおかれていたようで、例会の充実については重点目標から外れているようで残念であった。しかし、ホーム例会の充実は、例会における卓話等とあいまってロータリー活動の根幹であるとの立場は堅持すべき。

今回以上の立場に則り、ホーム例会の中身を充実させ、会員諸兄の出席意欲を増進させ、ひいては出席率の向上につなげる方向で活動計画を立てた。

①進行手順につき再考…卓話前または卓話中の途中退席、私語禁止との関連

②ホーム例会出席率の向上…他クラブの実情調査

③食費・食事内容についての会員の意向調査…アンケート

④出席率良好者の表彰制度について再考…出席免除者の表彰

これらの活動計画は、会場運営委員会の守備範囲に係り、また卓話担当の委員会をはじめ、会計、SAA、親睦委員会との連携も要するので、会場運営委員の意見を集約し、会長・理事等の意見も回り、賛同の多いところから具体化して実行に移してゆきたい。



◆ニコボックスは次回掲載させていただきます。



第2760地区

笑顔をおおらかに

第2760地区
まつまえけんすけ
松前憲典ガバナー
(一宮中央RC)

愛知



地区内で67番目に生まれ、創立20周年を迎えた若輩クラブにとり、ガバナー選出は誠に光栄です。

「超級の奉仕」を口癖のように唱え、新世代奉仕を語れば、必ずや最後にインターアクトの歌を大きな声で歌い放つグランバ、80歳です。ガバナーは1990-95年度地区インターアクト委員長を務め、海外研修の団長として4回にわたりインターアクターを海外に引率しており、新世代育成には特段の思いを持っています。

1997-98年度にはGSE委員長として、ブラジル第4430地区への研修チームの激励訪問団の一員に加わり、時の犬飼業舞ガバナーに同行。現地の地区大会には日の丸旗を掲げて参加しました。サンディエゴ国際協議会では、はかま姿で入場されるなど、素晴らしいユーモアと行動力の持ち主。ロータリー関係資料には絶えず大黒天(七福神の一つ)の笑顔の印刷物がとじ込まれており、クラブでは「笑顔をおおらかに生きよう」と唱えております。

1967年に一宮北RCに入会し、一宮中央RC創立時の初代会長として移籍。以来、クラブの発展に心血を注ぎ、今日のががクラブの重鎮として活躍しております。

十八番は三橋美智也の「古城」で、マイクを向ければ拒むことなく歌声が流れます。伴奏がない方が上手に聞こえますが、ある場合はそれなりです。歌の終わりを見計らい「お粗末でした」という私の掛け声に、笑顔で応えるおおらかなグランバ、松前ガバナー、クラブを挙げて応援します。

一宮中央RC 加藤辰己

職業分類一歯科医 1931年1月3日生。松崎南科区院院長。67年一宮北RC入会。90年一宮中央RC移籍、創立会員。地区インターアクト委員長。分区代理。メジャードナー。未山功労者。